

職員新型コロナウイルス感染症発生のお知らせ（第一報：1/18）

1月17日（月）に臨時PCR検査を実施したリハビリテーション職員2名と看護職員1名に感染が判明致しました。症状は無症状であり、同職員間の接触はなく、市中感染が疑われます。

一方、同病棟全ての患者様と職員にPCR検査を施行し、全て陰性を確認しております。

このため、同病棟の感染状況を確認するために、全てのリハビリテーション訓練を中止し、入退院も中止させていただきます。また、全患者様には、基本的に自室内に隔離させて頂き、食事も自室内で行って頂いております。心身機能が低下しないように、PCR陰性職員による自主訓練指導と看護介護は継続させていただきます。

陽性職員による患者様への濃厚接触はありませんでしたが、全患者様は1週間の間は慎重に体調観察と看護ケアを実践させていただきます。発熱や症状が発生した場合は、迅速にPCR検査を行います。発熱や症状が発生しない場合は、1週間後にPCR検査で陰性を確認して隔離を解除させていただきます。

引き続き、練馬保健所のご指導を頂きつつ、院内感染対策とゾーニングを全力で遂行し、感染拡大の防止に努めて参ります。

患者様やご家族、地域の皆様には、大変ご心配をおかけし申し訳ございません。

今後の対応状況は、本ホームページ上にて随時迅速にお知らせいたしますので、何卒ご理解のほど宜しくお願い申し上げます。

令和4年1月18日

ねりま健育会病院長・ライフサポートねりま管理者

酒向 正春